

第3回アンケート
第四次基本計画の策定について

1 調査の概要

この報告書は、平成11年度第3回区政モニターアンケート「第四次基本計画の策定について」の回答をまとめたものです。

2 調査目的

区政モニターの皆さんの意見等を踏まえ、現在策定中の「第四次基本計画」の各施策体系の素案を、最終的な行政計画とすることを目的として、調査を行いました。

3 調査方法

調査票・回答とも郵送

4 実施時期

平成12年1月

5 対象者数、回答人数

対象者 50人 回答者 49人

6 回答者の性別・年代別・職業別・ブロック別の構成（年代はH11.4.1現在）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男	3	1	0	2	7	2	15
女	5	9	8	7	5	0	34
合計	8	10	8	9	12	2	49

職業別	自営業 事業主	管理職 自由業	事務職 業務職	労務職 サービス業	パート タイマ ー	学生	主婦	無職	合計
人数	4	2	4	0	4	3	18	14	49

ブロック	17°ブロック	27°ブロック	37°ブロック	47°ブロック	57°ブロック	67°ブロック	77°ブロック
人数	5	2	3	3	5	5	5
ブロック	87°ブロック	97°ブロック	107°ブロック	117°ブロック	127°ブロック	137°ブロック	合計
人数	3	2	6	5	3	2	49

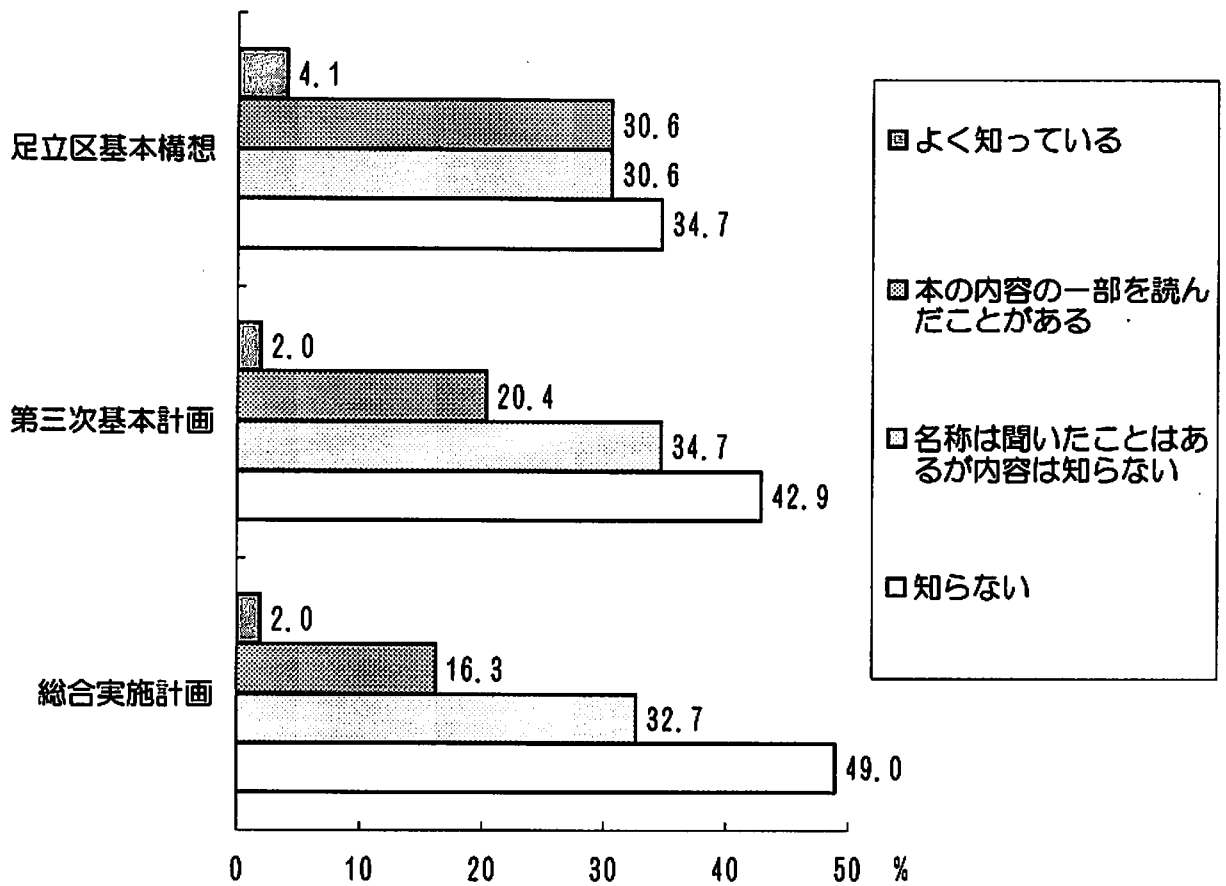
7 調査結果・分析の見方

回答の比率（％）は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100％を越えます。また、原則として小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示したもので、比率の合計が、100％に満たないまたは上回ることがあります。回答者数が未記入の場合は、その設問の回答者数は49人です。意見は、原文の趣旨を損なわないように要約し、掲載しました。

要 旨

問1	足立区基本構想等の周知度 (よく知っている + 本の内容の一部を読んだことがある)	
	「足立区基本構想」	34.7% (17人)
	「第三次基本計画」	22.4% (11人)
	「総合実施計画」	18.3% (9人)
問2	足立区の特徴で、自慢したいことといやなところ (複数回答あり)	
	「自慢したいこと」	下町らしさ (9人) 緑が多い (9人)
	「いやなところ」	交通の便が悪い (12人)
問3	チャレンジ1「魅力ある暮らしのステージをつくる」の分野で、区が最も力を入れるべき施策 (複数回答)	
	「災害に強い安全なまちをつくる」	40.8% (20人)
	「鉄道・新交通システム軸を形成する」	32.7% (16人)
問4	チャレンジ2「元気あふれる生活を支えるしくみをつくる」の分野で、区が最も力を入れるべき施策 (複数回答)	
	「地域保健・福祉のしくみをつくる」	44.9% (22人)
	「一人ひとりの心と体の健康づくりを進める」	40.8% (20人)
	「自立を支えるしくみをつくる」	38.8% (19人)
問5	チャレンジ3「個性豊かな区民文化を育む」の分野で、区が最も力を入れるべき施策 (複数回答)	
	「健やかな家庭・地域活動を支援する」	44.9% (22人)
	「新たな社会活動の担い手を育む」	36.7% (18人)
問6	住んでいるブロックに最も必要と思うもの (複数回答あり)	
	「バス路線等交通網の整備」 (計7人)	⑦ (3人), ⑧, ⑨, ⑩, ⑬ブロック
	「駅前広場の整備」 (計5人)	①, ⑤, ⑩, ⑪, ⑬ブロック
問7	進めていくべき行政改革の手法 (複数回答)	
	「区の組織・人員体制をスリム化」	57.1% (28人)
	「民間的経営視点の導入」	26.5% (13人)
	「費用負担の適正化」	24.5% (12人)
	「民間活力の積極的な活用」	22.4% (11人)
問8	最も進めてほしい施策	
	「地域で安心して住み続けられるしくみをつくる」	36.7% (18人)
	「ネットワーク都市をつくる」	14.3% (7人)

問1 足立区では、計画的な区政運営を進めるために、従前から、次のような計画を作成しています。これらの計画について、ご存知でしたか。

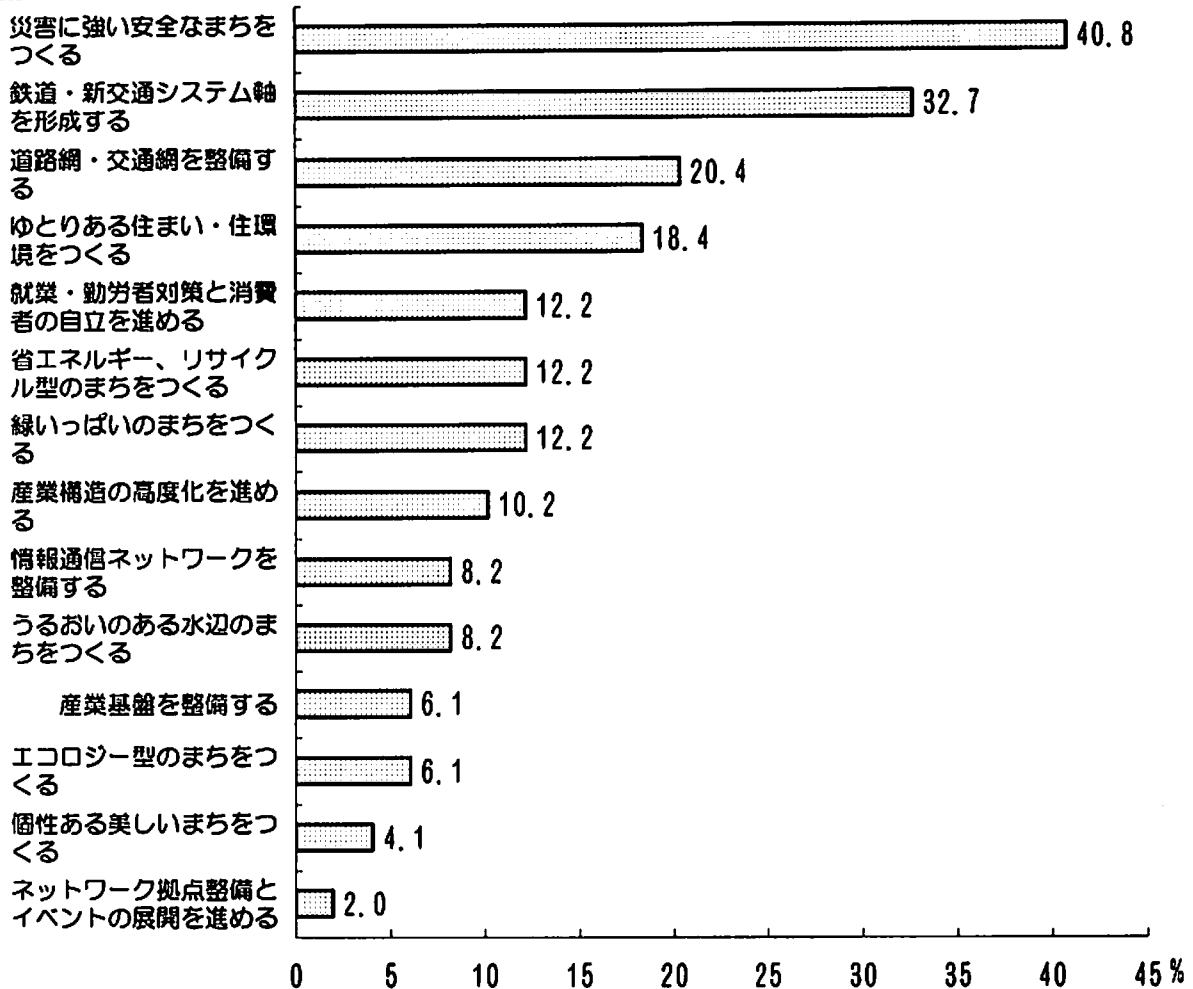


問2 足立区の特徴として、「自慢したいこと」と「いやなところ」をそれぞれ1つずつお答えください。

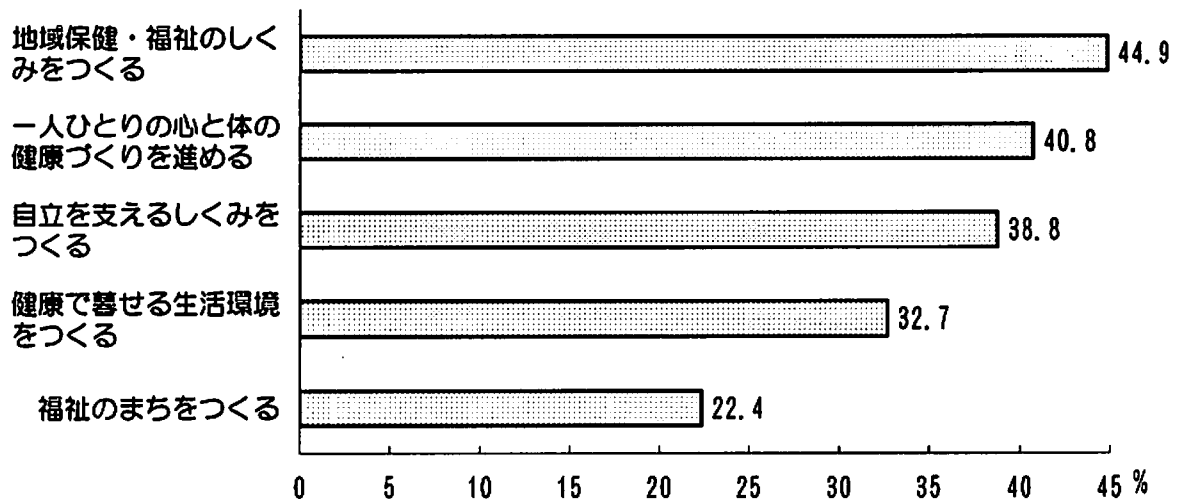
自慢したいこと		いやなところ	
内容 (抜粋)	人数	内容 (抜粋)	人数
下町らしさ	9人	交通の便が悪い	12人
緑が多い	9人	ごみのポイ捨てが目立つ	3人
公園が多い	7人	イメージが悪い	3人
荒川	6人	治安が悪い	2人
自然が豊か	5人	道路が整備されていない	2人
物価が安い	3人	文化に対する関心が低い	2人
生涯学習が充実している	2人	田舎っぽい	2人
暮らしやすい	2人	まちが汚い	2人

(複数回答あり)

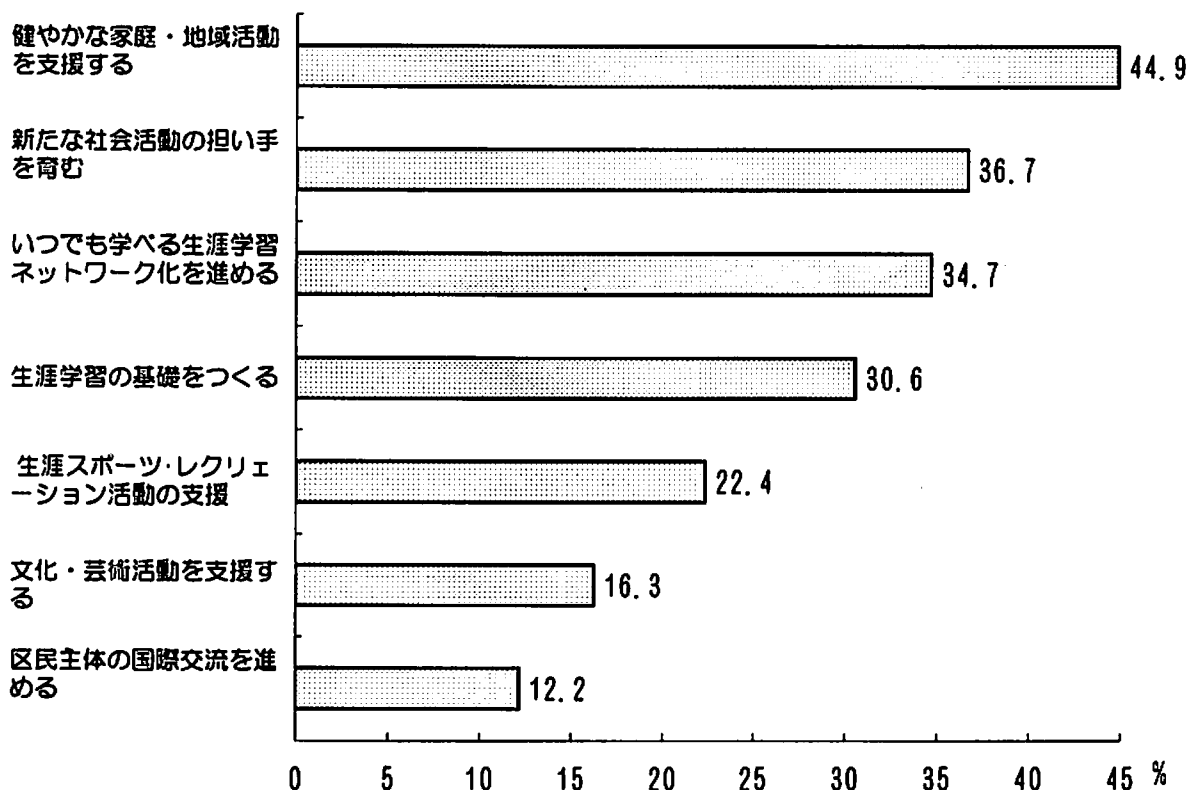
問3 チャレンジ1「魅力ある暮らしのステージをつくる」の分野についてお聞きします。基本構想で定められた施策体系の中で、区が最も力を入れるべき施策はどれですか。（2つ以内）



問4 チャレンジ2「元気あふれる生活を支えるしくみをつくる」の分野についてお聞きします。基本構想で定められた施策体系の中で、区が最も力を入れるべき施策はどれですか。（2つ以内）



問5 チャレンジ3「個性豊かな区民文化を育む」の分野についてお聞きします。基本構想で定められた施策体系の中で、区が最も力を入れるべき施策はどれですか。
(2つ以内)

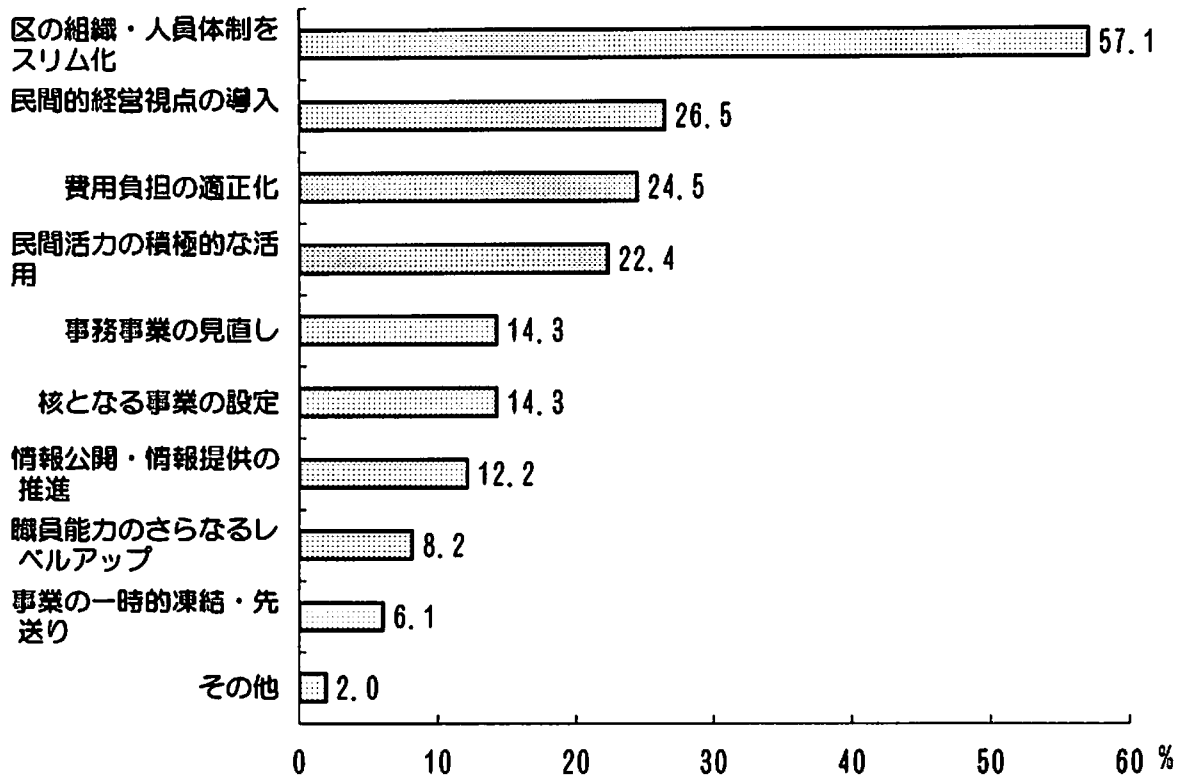


問6 区では、区内を13のブロックに分けて、「まちづくり」をはじめとする施策を展開してきました。いまあなたがお住まいのブロックに、最も必要と思われるものはどんなことですか。

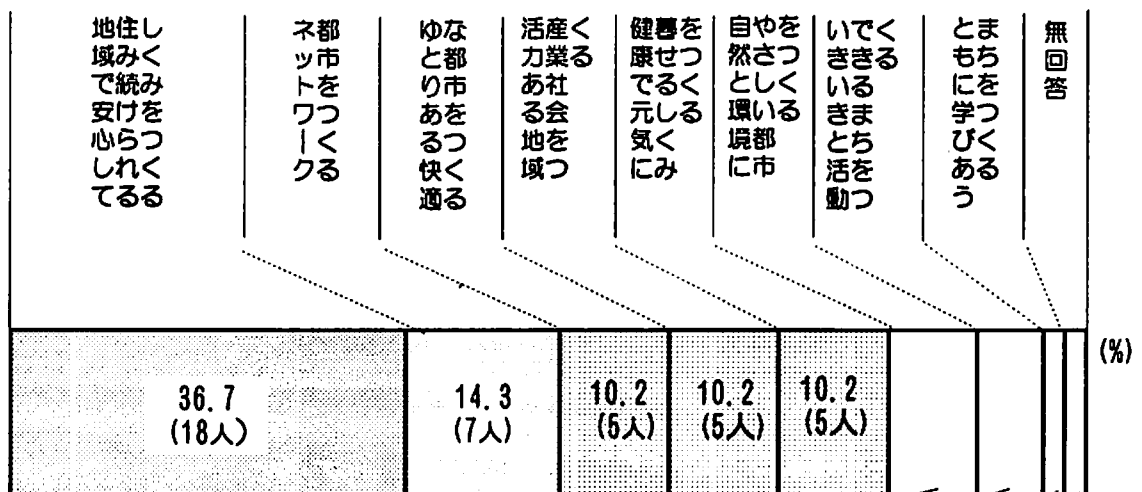
施策名ー抜粋ー	ブロック
バス路線等交通網の整備 (7人)	⑦ (3人)、⑧、⑨、⑩、⑬
駅前広場の整備 (5人)	【竹ノ塚駅西口】⑩、⑪、⑬ 【五反野駅】⑤ 【北千住駅】①
生涯学習施設整備・充実 (4人)	②、⑤、⑥、⑪
新交通システムの推進 (3人)	③、⑧、⑫
東武線の立体化 (3人)	⑩ (2人)、⑪

(複数回答あり)

問7 現在足立区の財政状況は、大変厳しい状況にあります。現時点で財政推計を行うと、平成12年度～15年度までで毎年65億円～120億円の財源が不足し、4年間で累計400億円余の財源が不足すると見込まれます。このような状況のなかで、次の行政改革の手法のうち、どれを強力に進めていくべきだと思いますか。（2つ以内）



問8 財政状況をふまえ、改めてお聞きします。次の施策のなかで、あなたが最も進めてほしい施策はどれですか。（1つのみ選択）



※選択肢(9)「文化と生涯スポーツのまちをつくる」は該当なし

問9 「第四次基本計画」について、ご意見ご要望がありましたらお聞かせください。

- ・ 下町情緒あふれる千住をもっとPRしつつ、古いものにこだわらず、新線開通を最大に利用し、若い人がもっと集まるような大型店舗の建設も考えてほしい。人が集まれば駅周辺にも人が流れ、地元商店街の活性化にもつながる。 (30代 女性)
- ・ 私たち団塊の世代としては、できる限り自立して生きていきたいと思う。少子高齢化といわれているが、同世代でも相互扶助できるとよいと思う。若い人達だけに頼るのではなく、自分たちでも支えあえたらと思う。50～60歳代にボランティア活動の体験学習などができる機会があるとよい。 (50代 女性)
- ・ 計画だけで終わらず実行してほしい。計画の達成率をもっと区民にアピールすることが大切だ。達成できなくても次のステップのために公表し、公表方法もいろいろな角度から検討してほしい。 (30代 女性)
- ・ 厳しい財政状況下にもかかわらず、総花的にまんべんなく事業を推進するように書いてあるが、何かをやる代わりに何かを止めるということを決めなければならないのではないか。社会経済情勢にスピーディーに対応するのが8年なのか。果たして8年という年月がスピーディーなのか。財政再建に4年とあるが、財政収入が増やしていく状況下、現状のままの支出規模で4年で財政再建できるのか。 (20代 男性)
- ・ 施策の重点化にあたっては、少子高齢化対策などの成熟社会への対応と、住環境などの未成熟な都市基盤とのバランスを図ることが一番重要だ。厳しい財政状況の中では総花的バラマキ福祉等ではなく、施策の絞り込みを思い切って行うべきである。 (60代 男性)
- ・ 第三次基本計画と比較して具体的になっていて良いと思う。追加・変更分に関しては、なるほどと思うところが多く、時代の流れを強く感じた。全部をすぐに実行するのは無理にしても、優先順位を検討し、なるべく多くの目標を実行してほしい。「基本構想」「基本計画」は足立区の将来の区政を決める目安であることを、区民に知らせるべきである。 (20代 女性)
- ・ 地域に安心して住み続けられるまちづくりのため、行政需要にはスピードある対応が必要だ。したがって、短期・中期・長期的に解決しなければならないものを踏まえて計画を立てることが望ましいと考える。第四次基本計画は、8ヵ年でなく5ヵ年計画で、区民が納得できる施策を早く進めてほしい。 (40代 女性)
- ・ 基本計画が実現すれば、すばらしい魅力あるまちが実現すると思った。ただ、区民の立場からいうと、これらの計画を実現するための、より具体的な施策について知りたかった。計画が抽象的すぎるように思った。 (30代 女性)

- 地域住民エゴによる反対圧力は、道路の整備や建物の不燃化、高度医療の病院誘致等公共性をもった計画をもしばしば頓挫させる。行政の強力な指導、リーダーシップを切望する。 (60代 男性)
- 区民がこの計画に関心を持てるようにするため、数値目標をもっともりこんでほしい。〇〇年までに〇〇を倍に増やす・減らすといった目標を立て、達成した・しないを広報等で知らせていけば、区民の関心を引くことができる。 (20代 男性)
- 計画はとても素晴らしいと思う。どれかではなく、全てがどのように実現できるかを考えてほしい。PRのための基本計画であれば別だが、本当に実現させるのであれば、より積極的な動きを期待する。 (30代 男性)
- 計画には必要性・重要性・優先性において差異がある。「個性豊かな区民文化を育む」よりは「元気あふれる生活を支えるしくみ」を充実・実現してほしい。財源不足の中、全て達成しようとする中途半端に終わる。力を入れる事業を絞り込むべき。多くの区民が希望し、その恩恵が公平に行き渡る事業から計画を実現してほしい。 (30代 女性)
- 素晴らしい施設や建物は多いが、交通の便が悪いのがもったいない。また、それらを区民が有意義に利用していない実状も気になる。足立区のよさ(のどか、自然が多い、子どもが多い、公園が多い、人が多い)はそのまま活かし、区全体に、皆に公平な魅力ある足立、誇れる足立、ずっと住んでいきたい足立にしてほしい。 (40代 女性)
- 計画は大変立派なものだが、財政難の中であまり欲を出さず、住民と話し合い、我慢できるところはお互いに我慢して区の赤字を増やさないでほしい。区の財源となる事業なら進めてもよい。 (50代 女性)
- 高齢化や零細企業の問題に目をつぶるわけにはいかないが、環境問題が最優先課題だと思っている。環境汚染対策の推進が住工共存、道路の発達の改善につながればよいと考える(煙や排気ガス等有害物質の調査等)。 (50代 女性)
- 役所は小回りがきかず、システムを変更するのに時間がかかりすぎる。社会や住民の考えるニーズに素早く対応できるようなシステムづくりをしたらよい。 (50代 男性)
- 財政状況の厳しい中でゆとりや活力を見出す手段は大変であるが、足立区は地域の基本的な組織はしっかり築かれていると思う。各分野で活動している人達や各組織の情報を察知する手法をもっと考えてみてはどうか。ホームページの開設等により、家庭にいてもリアルタイムで情報を入手できるようにすべきである。 (30代 女性)

平成11年度 第3回区政モニターアンケート

《第四次基本計画の策定について》

氏名 _____

足立区では、現在、議会の議決を得ている「基本構想」に基づく「基本計画」（第四次基本計画）の策定作業を行っています。このたび、各施策体系の現状と課題の素案がまとまりました。今後、区政モニターの皆さんや議会等の意見を踏まえ、12年度初期に最終的な行政計画としたいと考えております。

同封の概要版や資料等をご覧のうえ、次の設問にお答えください。

なお、この素案の概要につきましては、平成12年1月1日発行の「あだち広報 エクспレス No.71」の9～11ページで、ご紹介しております。

問1 足立区では、計画的な区政運営を進めるために、従前から、次のような計画を作成しています。これらの計画について、ご存知でしたか。

該当する欄に○印を記載してください。

	1. よく知っている	2. 本の内容の一部を読んだことがある	3. 名称は聞いたことはあるが内容は知らない	4. 知らない
足立区基本構想				
第三次基本計画				
総合実施計画				

問2 足立区の特徴として、「自慢したいこと」と「いやなところ」をそれぞれ1つずつお答えください。

(自慢したいこと _____)

(いやなところ _____)

問3 チャレンジ1「魅力ある暮らしのステージをつくる」の分野についてお聞きします
(資料1「足立区基本構想」の16～25ページをご覧ください)。

基本構想で定められた施策体系の中で、区が最も力を入れるべき施策はどれですか。
各項目の内容は施策体系等を参考にしてください。(2つ以内)

- (1) 災害に強い安全なまちをつくる
- (2) ゆとりある住まい・住環境をつくる
- (3) 個性ある美しいまちをつくる
- (4) エコロジー型のまちをつくる
- (5) うるおいのある水辺のまちをつくる
- (6) 緑いっぱいのもちをつくる
- (7) 省エネルギー、リサイクル型のまちをつくる
- (8) 産業構造の高度化を進める
- (9) 産業基盤を整備する
- (10) 就業・勤労者対策と消費者の自立を進める
- (11) 鉄道・新交通システム軸を形成する
- (12) 道路網・交通網を整備する
- (13) 情報通信ネットワークを整備する
- (14) ネットワークの拠点整備とイベントの展開を進める

問4 チャレンジ2「元気あふれる生活を支えるしくみをつくる」の分野についてお聞き
します(資料1「足立区基本構想」の26～29ページをご覧ください)。

基本構想で定められた施策体系の中で、区が最も力を入れるべき施策はどれですか。
各項目の内容は施策体系等を参考にしてください。(2つ以内)

- (1) 一人ひとりの心と体の健康づくりを進める
- (2) 健康で暮せる生活環境をつくる
- (3) 地域保健・福祉のしくみをつくる
- (4) 自立を支えるしくみをつくる
- (5) 福祉のまちをつくる

問5 チャレンジ3「個性豊かな区民文化を育む」の分野についてお聞きします(資料1
「足立区基本構想」の30～35ページをご覧ください)。

基本構想で定められた施策体系の中で、区が最も力を入れるべき施策はどれですか。

各項目の内容は施策体系等を参考にしてください。(2つ以内)

- (1) 生涯学習の基礎をつくる
- (2) いつでも学べる生涯学習のネットワーク化を進める
- (3) 健やかな家庭・地域活動を支援する
- (4) 新たな社会活動の担い手を育む
- (5) 区民主体の国際交流を進める
- (6) 文化・芸術活動を支援する
- (7) 生涯スポーツ・レクリエーション活動を支援する

問6 区では、区内を13のブロックに分けて、「まちづくり」をはじめとする施策を展開してきました(資料2「第四次基本計画素案の概要(ブロック別)」をご覧ください)。いまあなたがお住まいのブロックに、最も必要と思われるものはどんなことですか。

()

問7 現在足立区の財政状況は、大変厳しい状況にあります。現時点で財政推計を行うと、平成12年度～15年度までで、毎年65億円～120億円の財源が不足し、4年間で累計400億円余の財源が不足すると見込まれます。

このような状況のなかで、次の行政改革の手法のうち、どれを強力に進めていくべきだと思いますか。(2つ以内)

- (1) 核となる事業の設定
- (2) 事業の一時的凍結・先送り
- (3) 事務事業の見直し
- (4) 情報公開・情報提供の推進
- (5) 区の組織・人員体制をスリム化
- (6) 費用負担の適正化
- (7) 民間活力の積極的な活用
- (8) 職員能力のさらなるレベルアップ
- (9) 民間的経営視点の導入
- (10) その他(具体的に)

問8 財政状況をふまえ、改めてお聞きします。

次の施策のなかで、あなたが最も進めてほしい施策はどれですか(資料1「足立区基本構想」の14、15ページと資料3「第四次基本計画素案の概要(施策別)」をご覧ください)。(1つのみ選択)

- (1) ゆとりある快適な都市をつくる(資料3の4～6ページ)
- (2) 自然と環境にやさしい都市をつくる(資料3の7～10ページ)
- (3) 活力ある地域産業社会をつくる(資料3の11～13ページ)
- (4) ネットワーク都市をつくる(資料3の14～17ページ)
- (5) 健康で元気に暮せるしくみをつくる(資料3の19～20ページ)
- (6) 地域で安心して住み続けられるしくみをつくる(資料3の21～23ページ)
- (7) とともに学びあうまちをつくる(資料3の25～26ページ)
- (8) いきいきと活動できるまちをつくる(資料3の27～29ページ)
- (9) 文化と生涯スポーツのまちをつくる(資料3の30～31ページ)

問9 「第四次基本計画」について、ご意見ご要望がありましたらお聞かせください。

ありがとうございました。

集 計 表

(%)

第四次基本計画の策定について	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回 答 者 数 (人)	49	15	34	18	31
問1 足立区基本構想等の周知度 N = 49					
【足立区基本構想】					
1 よく知っている	4.1	6.7	2.9	0	6.5
2 本の内容の一部を読んだことがある	30.6	26.7	32.4	27.8	32.3
3 名称は聞いたことはあるが内容は知らない	30.6	40.0	26.5	33.3	29.0
4 知らない	34.7	26.7	38.2	38.9	32.3
【第三次基本計画】					
1 よく知っている	2.0	6.7	0	0	3.2
2 本の内容の一部を読んだことがある	20.4	20.0	20.6	0	32.3
3 名称は聞いたことはあるが内容は知らない	34.7	40.0	32.4	33.3	35.5
4 知らない	42.9	33.3	47.1	66.7	29.0
【総合実施計画】					
1 よく知っている	2.0	6.7	0	0	3.2
2 本の内容の一部を読んだことがある	16.3	20.0	14.7	5.6	22.6
3 名称は聞いたことはあるが内容は知らない	32.7	33.3	32.4	22.2	38.7
4 知らない	49.0	40.0	52.9	72.2	35.5
問3 チャレンジ1の分野で区が力を入れるべき施策（複数回答） N = 49					
1 災害に強い安全なまちをつくる	40.8	60.0	32.4	33.3	45.2
2 鉄道・新交通システム軸を形成する	32.7	40.0	29.4	44.4	25.8
3 道路網・交通網を整備する	20.4	13.3	23.5	22.2	19.4
4 ゆとりある住まい・住環境をつくる	18.4	6.7	23.5	16.7	19.4
5 就業・勤労者対策と消費者の自立を進める	12.2	0	17.6	11.1	12.9
6 省エネルギー・リサイクル型のまちをつくる	12.2	13.3	11.8	22.2	6.5
7 緑いっぱいのあるまちをつくる	12.2	13.3	11.8	11.1	12.9
8 産業構造の高度化を進める	10.2	20.0	5.9	11.1	9.7
9 情報通信ネットワークを整備する	8.2	6.7	8.8	5.6	9.7
10 うるおいのある水辺のまちをつくる	8.2	13.3	5.9	0	12.9
11 産業基盤を整備する	6.1	6.7	5.9	0	9.7
12 エコロジー型のまちをつくる	6.1	0	8.8	11.1	3.2
13 個性ある美しいまちをつくる	4.1	6.7	2.9	0	6.5
14 ネットワークの拠点整備とイベントの展開を進める	2.0	0	2.9	5.6	0

集 計 表

(%)

第四次基本計画の策定について	全員	性別		年 齢 別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回 答 者 数 (人)	49	15	34	18	31
問4 チャレンジ2の分野で区が力を入れるべき施策 (複数回答) N = 49					
1 地域保健・福祉のしくみをつくる	44.9	46.7	44.1	55.6	38.7
2 一人ひとりの心と体の健康づくりを進める	40.8	53.3	35.3	33.3	45.2
3 自立を支えるしくみをつくる	38.8	26.7	44.1	33.3	41.9
4 健康で暮せる生活環境をつくる	32.7	26.7	35.3	38.9	29.0
5 福祉のまちをつくる	22.4	33.3	17.6	22.2	22.6
問5 チャレンジ3の分野で区が力を入れるべき施策 (複数回答) N = 49					
1 健やかな家庭・地域活動を支援する	44.9	46.7	44.1	55.6	38.7
2 新たな社会活動の担い手を育む	36.7	33.3	38.2	33.3	38.7
3 いつでも学べる生涯学習のネットワーク化を進める	34.7	26.7	38.2	38.9	32.3
4 生涯学習の基礎をつくる	30.6	46.7	23.5	33.3	29.0
5 生涯スポーツ・レクリエーション活動を支援する	22.4	46.7	11.8	16.7	25.8
6 文化・芸術活動を支援する	16.3	6.7	20.6	11.1	19.4
7 区民主体の国際交流を進める	12.2	6.7	14.7	27.8	3.2
問7 進めていくべき行政改革手法 (複数回答) N = 49					
1 区の組織・人員体制をスリム化	57.1	46.7	61.8	61.1	54.8
2 民間的経営視点の導入	26.5	53.3	14.7	22.2	29.0
3 費用負担の適正化	24.5	20.0	26.5	33.3	19.4
4 民間活力の積極的な活用	22.4	40.0	14.7	22.2	22.6
5 事務事業の見直し	14.3	20.0	11.8	11.1	16.1
6 核となる事業の設定	14.3	20.0	11.8	16.7	12.9
7 情報公開・情報提供の推進	12.2	0	17.6	5.6	16.1
8 職員能力のさらなるレベルアップ	8.2	0	11.8	16.7	3.2
9 事業の一時的凍結・先送り	6.1	0	8.8	0	9.7
その他	2.0	0	2.9	0	3.2
問8 最も進めてほしい施策 N = 49					
1 地域で安心して住み続けられるしくみをつくる	36.7	26.7	41.2	33.3	38.7
2 ネットワーク都市をつくる	14.3	0	20.6	16.7	12.9
3 ゆとりある快適な都市をつくる	10.2	20.0	5.9	11.1	9.7
4 活力ある地域産業社会をつくる	10.2	20.0	5.9	5.6	12.9
5 健康で元気に暮せるしくみをつくる	10.2	6.7	11.8	11.1	9.7

集 計 表

(%)

第四次基本計画の策定について	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回 答 者 数 (人)	49	15	34	18	31
6 自然と環境にやさしい都市をつくる	8.2	13.3	5.9	16.7	3.2
7 いきいきと活動できるまちをつくる	6.1	6.7	5.9	0	9.7
8 とともに学びあうまちをつくる	2.0	0	2.9	0	3.2
9 文化と生涯スポーツのまちをつくる	0	0	0	0	0
無回答	2.0	6.7	0	5.6	0